

カネカが目指す持続可能な酪農

元気の仕組み

新たな市場の拡大に繋げていく

- 日本でも数少ない有機酪農+自動搾乳にチャレンジしています。
- 牛の個体管理により、発情や病気の早期発見をおこなっています。



環境に配慮

自社断熱材・太陽電池の活用

- 牛舎の天井、床下に自社断熱材(カネライトフォーム)を活用し、夏場の温度上昇と冬場の床凍上を防いでいます。
- 太陽光発電での再生可能エネルギーを使用しています。



牛糞のリサイクルを検討

- 牛糞の有機肥料化や再生敷料化を検討していきます。

牛にやさしい

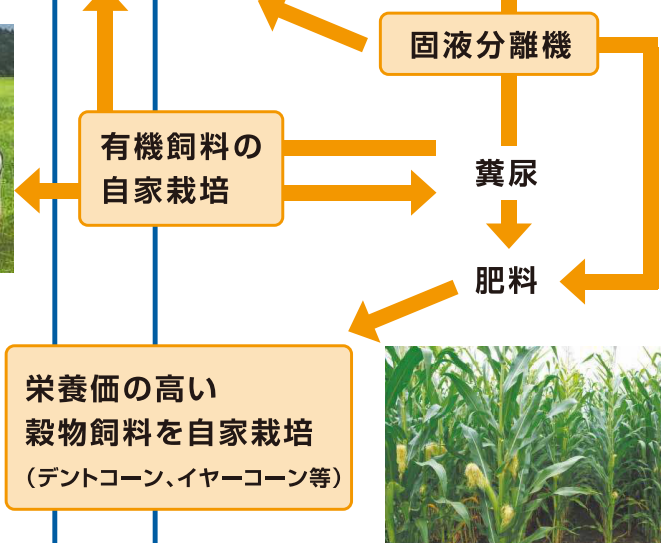
- 個体ケア
- フリーストールで飼育



フリーアクセス化への取り組み

- 放牧地に出るのも、牛舎に入るのも搾乳するのも完全に牛に任せるフリーアクセス化を目指しています。
- 牛舎の温度を感知して作動する散水設備・送風設備を備えています。

栄養価の高い
穀物飼料を自家栽培
(デントコーン、イヤークーン等)



持続可能な酪農業を推進し、食料問題に対応

後継者不足や労働力不足など厳しい環境にさらされている国内の酪農業の支援も含めた、乳製品事業に取り組んでいます。

- 酪農から乳製品(牛乳・バターなど)の生産、生活者への販売まで一貫した乳製品事業を展開しています。
- 食料生産支援事業と組み合わせて、酪農家の生産性向上や循環型酪農に貢献します。

北海道の酪農家



酪農家支援
共に魅力ある酪農業を目指す
生産性向上・職場環境の改善・環境に優しい酪農経営

Pur Natur社



技術提携

Pur Natur Invest BVBAとの提携

カネカグループは、高品質でおいしさを追求した乳製品の開発、製造を目的に、ベルギーのPur Natur Invest BVBAと2018年1月に技術提携致しました。

カネカグループ

《B to B》業務用
発酵バター、チーズ

《B to B to C》家庭用
牛乳、ヨーグルト、バター、チーズなど

営業・支援活動

営業・支援活動(販売支援取組みを含む)

スイーツ

ベーカリー

CVS他、販売チャネル
(高級スーパーなど)

ベーカリー

コミュニケーション活動

生活者